

地域居住支援事業の実施 2,574千円

(重層的支援推進事業 R6事業費 40,800千円)

所属: 福祉局
重層的支援推進担当

事業概要

既存の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応するために、様々な支援関係者との役割分担等による伴走支援や支援の届いていない方へのアウトリーチ、社会とのつながりを作るための参加支援を一体的に取り組む。令和6年度は、住居を失う恐れのある不安定居住者に対して、地域生活を送る上で必要な支援を実施する。

事業イメージ

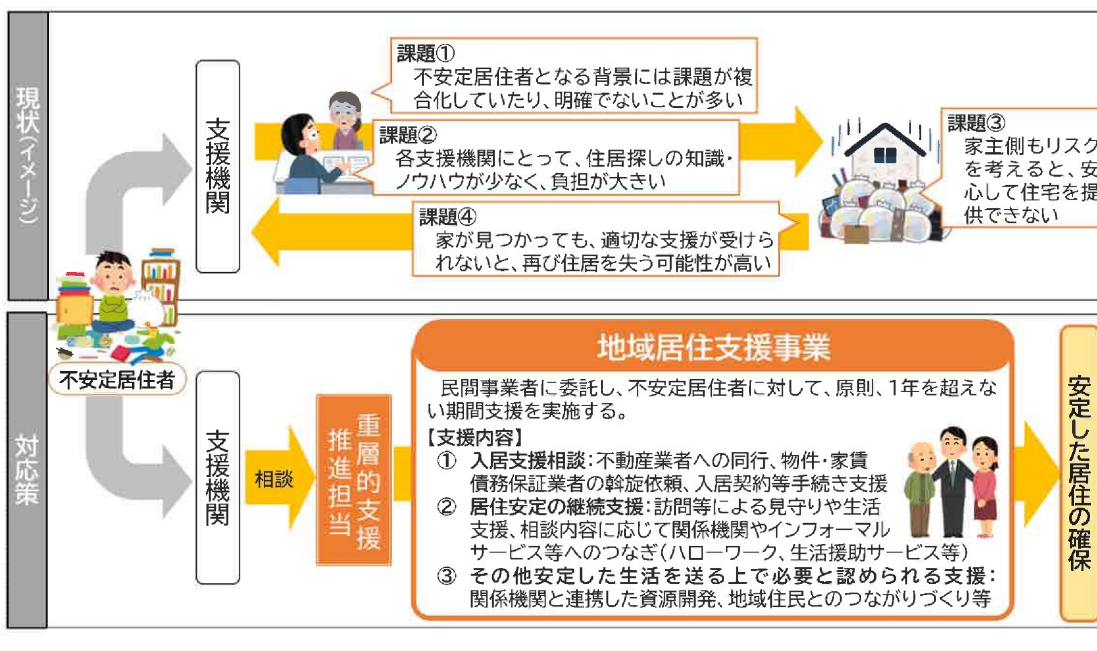
住居を失う恐れのある不安定居住者に対して、民間事業者に委託し、①入居支援相談、②居住安定の継続支援(見守り、生活支援等)、③その他安定した生活を送る上で必要と認められる支援(地域住民とのつながりづくり等)を1年を超えない期間で実施する。

【支援対象者】

現在の住居を失う恐れのある地域社会から孤立した状態にある不安定居住者

【状態像の例】

- ・ ごみ問題・多頭飼育問題等により転居が必要な者
- ・ ネットカフェ寝泊り者や友人知人宅居住者
- ・ 家賃滞納等で立ち退きとなる者
- ・ 刑事施設出所者等で住居確保が必要な者 等



評価指標・効果額

指標: 継続的に支援する世帯数 (単位: 世帯) R8目標値: 10

不安定居住者が安定した生活を営めるよう、必要な支援を実施する世帯数を評価指標とする。

(仮称)重層的支援システムの導入 41,045千円

(重層的支援推進事業、障害者福祉総合システム等運用事業

R6事業費 100,045千円)

所属: 福祉局
重層的支援推進担当
障害福祉政策担当

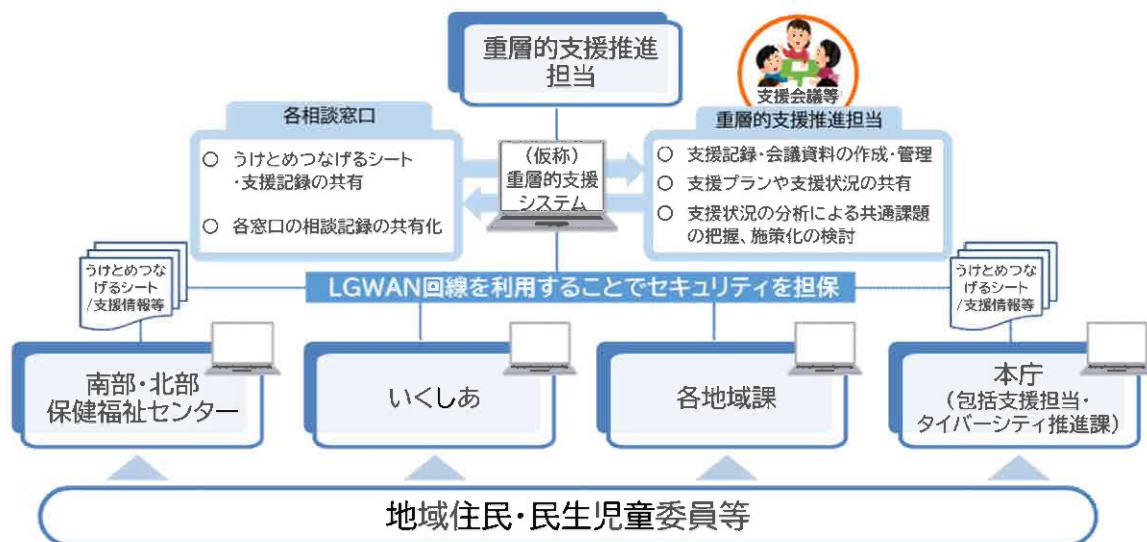
事業概要

地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応した、様々な支援関係者との役割分担等による伴走支援を効率的に進めるために、(仮称)重層的支援システムを導入する。

事業イメージ

重層的支援推進担当及び6地域振興センター、南部・北部保健福祉センター等の相談支援窓口にて、情報セキュリティを強化した環境のもとで重層的支援を必要とする対象者等の支援情報等の共有・管理を行う(仮称)重層的支援システムを導入することにより、重層的支援に関わる職員の業務効率化と負担軽減を図るとともに、様々な支援関係者の役割分担による伴走支援等による包括的な支援を推進する。

情報共有イメージ



評価指標・効果額

指標: — (単位: —) R8目標値: —

相談支援情報の効率的・効果的な共有等を行うためのシステム導入であることから、評価指標は設定しない。